

大阪公立大学大学院経済学研究科 博士前期課程学生募集要項

2023年度春入学

一 般 選 抜
社 会 人 特 別 選 抜 A
外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜



<新型コロナウイルス感染症への対応について>

新型コロナウイルス感染症への対応について、最新の情報を Web サイトに掲載します。学生募集要項で公表した内容に変更が生じる場合も以下の Web サイトで公表しますので、随時ご確認ください。

○大阪公立大学入試情報サイト

<https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/>



2022年5月
大阪公立大学

目次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
募集人員	2
経済学研究科教員研究・紹介	2
＜一般選抜＞	
〔1〕 一般選抜の出願資格	3
〔2〕 一般選抜の出願書類等	4
〔3〕 一般選抜試験の日時・場所・科目	5
＜社会人特別選抜A＞	
〔4〕 社会人特別選抜Aの出願資格	8
〔5〕 社会人特別選抜Aの出願書類等	9
〔6〕 社会人特別選抜A試験の日時・場所・科目	10
＜外国人留学生特別選抜＞	
〔7〕 外国人留学生特別選抜の出願資格	12
〔8〕 外国人留学生特別選抜の出願書類等	13
〔9〕 外国人留学生特別選抜試験の日時・場所・科目	15
《全選抜共通の事項》	
〔10〕 出願手続	18
〔11〕 合格者発表等	21
〔12〕 入学手続等	21
〔13〕 学費（入学料・授業料）	21
〔14〕 経済支援制度について	22
〔15〕 長期履修制度	22
〔16〕 その他	22
〔17〕 出願資格審査	23
博士前期課程出願書類（本学所定様式）	26
交通アクセス・問合せ先	27

経済学研究科博士前期課程の入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本研究科博士前期課程では、グローバルな経済社会に関する幅広い知見と高い倫理観を備え、社会の発展に貢献できるエコノミスト、ならびに国内外における経済関係領域において専門的知識と主体的行動力を生かしながら活躍することのできるエコノミストを養成します。そのために、入学受入れでは次のようなアドミッション・ポリシーを定めています。

●アドミッション・ポリシー

以下3点の特徴を備えた人を受け入れます。

- ・現代社会の諸問題に明確な関心と興味を持ち、関心ある問題を論理的・実証的に分析しようとする意欲がある人。（研究への意欲）
- ・経済学における基礎的な知識のもと、論文読解・課題発表・他者との議論を行うことができる人。（研究を行うための基礎能力）
- ・修士コースと博士コース（前期）の目的や教育内容を、自身の将来と結びつけて理解している人。（コースへの志向）

●3つの入学受入れと2つのコース

本研究科には、「一般選抜」、「社会人特別選抜A」、「外国人留学生特別選抜」という3つの選抜があり、また「博士コース（前期）」、「修士コース」という2つのコースがあります。いずれの場合も、標準修業年限は2年です。「博士コース（前期）」は、博士後期課程への進学を目指して修士論文を作成するコースです。「修士コース」は、2年間の課程を終えた後、ただちに社会の諸分野で活躍する人材養成を目標とするコースです。博士後期課程への進学を希望する場合は、「博士コース（前期）」を受験してください。

【一般選抜】

修士コース：

学力試験により、経済学専門科目の習得度を問います。そして、学力試験の合格者のみ、口述試験を行い、研究動機や事前知識、コミュニケーション能力を問います。学力試験の成績と合わせて総合的に評価します。

博士コース（前期）：

学力試験により、英語能力と経済学専門科目の習得度を問います。英語の試験は、TOEICやTOEFLの成績による代替が可能です。そして、学力試験の合格者のみ、口述試験を行い、研究動機や事前知識、コミュニケーション能力を問います。学力試験の成績と合わせて総合的に評価します。

【社会人特別選抜A】

入学時において満30歳以上であり、かつ、学士（経済学もしくは指導可能な分野の学位）を取得または取得見込みである者を対象とします。学力試験により、経済学専門科目の習得度を問います。そして、学力試験の合格者のみ、口述試験を行い、研究動機や事前知識を問います。学力試験の成績と合わせて総合的に評価します。

【外国人留学生特別選抜】

修士コース：

学力試験により、経済学専門科目の習得度を問います。そして、学力試験の合格者のみ、口述試験を行い、日本語能力、研究動機や事前知識、そして、コミュニケーション能力を問います。学力試験の成績と合わせて総合的に評価します。

博士コース（前期）：

学力試験により、英語能力と経済学専門科目の習得度を問います。英語の試験は、TOEIC や TOEFL の成績による代替が可能です。そして、学力試験の合格者のみ、口述試験を行い、日本語能力、研究動機や事前知識、そして、コミュニケーション能力を問います。学力試験の成績と合わせて総合的に評価します。

※ ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、以下をご参照ください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/assets/4_Economics_3policy_MD.pdf

●募集人員

一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜を合わせて、以下の人数を募集します。なお、選抜試験の成績によっては、合格者数が募集人員に達しない場合があります。

専攻	入学定員	募集人員 (第1次募集・第2次募集)
経済学専攻	28名	28名

※第2次募集は、第1次募集で定員を充足しなかった場合に実施することがあります。実施の有無は、2022年11月に本学Webサイトでご確認ください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g/econ.html

●経済学研究科教員研究・紹介

志望理由・研究計画書において、研究指導を希望する教員氏名の記入が必要です。

経済学研究科教員の研究内容等について、以下 URL より確認してください。

大阪公立大学経済学研究科教員紹介

ホーム⇒メニュー⇒概要⇒教員紹介

<https://www.omu.ac.jp/econ/about/staff/>

※一般的な質問は、以下までお問い合わせください。

<https://www.omu.ac.jp/econ/contact/>

※希望する指導教員に関して、個別に教員に直接相談がある場合は、自身の判断で行ってください。以下 URL にあるフォームが利用可能です。

<https://forms.office.com/r/4dkU8skci8> (5月下旬公開予定)

<一般選抜>

〔1〕一般選抜の出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び2023年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (7) 昭和28年文部省告示第5号をもって文部科学大臣の指定した者
- (8) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 2023年3月末で、大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (11) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日現在において22歳以上のもの

注1 〔1〕出願資格(9)から(11)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします。(〔17〕出願資格審査参照)

注2 〔1〕出願資格(11)については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者です。

〔2〕一般選抜の出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学Webサイトからダウンロードできます。

（A4サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限りPC等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、本人が記入してください。）

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/gsecon.html

【注意事項】

- ・氏名が卒業証明書、成績証明書等の氏名と異なる場合は、そのことを証する書類（戸籍抄本等）を提出してください。※原本（コピー不可）
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関（出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等）の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求められることがあります。

1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業（見込）証明書 ※原本（コピー不可）	出身大学長又は、学部長等が作成したもの。 （〔1〕出願資格(9)から(11)により出願する者及び成績証明書に卒業（見込）の証明がある場合は不要です。）
3	成績証明書 ※原本（コピー不可）	出身大学長又は、学部長等が作成したもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 （〔1〕出願資格(9)から(11)により出願する者は不要です。）
4	学位授与証明書 又は 学位授与申請受理証明書 ※原本（コピー不可）	〔1〕出願資格(2)に該当する者は提出してください。 （授与申請を行う者は、出身学校長等が作成した「学位授与申請予定者である旨の証明書(様式任意)」を提出すること。）
5	出願資格認定通知書	〔1〕出願資格(9)から(11)により出願する者は提出してください。
6	志望理由・研究計画書	本学所定の様式又は本学所定の様式の太枠内を記載したものを表紙とし、A4版(縦長、横書き)用紙に、研究計画等を記述の上、原本1部を提出してください。
7	写真票及び縦4cm×横3cmの写真<1枚>	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真（上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの）を貼ってください。
8	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けてください。 ※コース名(博士コース（前期）または修士コース)を記載してください。

〔3〕一般選抜試験の日時・場所・科目

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。選抜試験会場は、本学杉本キャンパス（JR 阪和線杉本町駅（大阪市立大学前）下車）です。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

1 試験日

第1次募集	第2次募集
1日目：2022年8月23日(火)	1日目：2023年2月14日(火)
2日目：2022年8月24日(水)	2日目：2023年2月15日(水)

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。

第1次募集	第2次募集
1日目：2022年8月24日(水)	1日目：2023年2月15日(水)
2日目：2022年8月25日(木)	2日目：2023年2月16日(木)

※なお、博士前期課程の試験日に自然災害等の影響を直接受けない場合でも、予備日に試験を実施する場合があります。

※試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトにてお知らせしますので、確認してください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g/econ.html

2 試験科目・時間等

○博士コース(前期)

1 日目		2 日目
10:50~11:50	13:00~14:30	13:30~
筆記試験	筆記試験	口述試験
英 語 (200 点)	専門科目 (300 点) 政治経済学 ミクロ経済学 マクロ経済学 計量経済学 経済史 経済政策 国際経済	研究計画書等について 日本語により行う。 (1人当たり約15分)
辞書1冊の持ち込み可能。 ただし、経済用語辞典、電子辞書 等は不可。 TOEIC、TOEFL による代替可能。 (注2参照)	上記の7問の中から1問を試験場 で選択。ただし、研究計画の内容に 近い分野の科目を選択することが望 ましい。 問題文は日本語で記されている が、英語での解答も可能。 ERE ミクロ・マクロによる代替可 能。(注3参照)	

注1 口述試験は、1日目の筆記試験の結果により、指定した者についてのみ行います。

該当者は、2日目の13:00に試験会場で発表します。

注2 筆記試験「英語」の代わりに、英語を母国語としない出願者のみ、下記の期限に受験した TOEIC Listening & Reading Test 又は TOEFL-iBT の成績を提出することができます。希望者は出願書類に成績証明書(原本)を同封してください。

	第1次募集	第2次募集
TOEIC Listening & Reading Test	2020年1月以降	2020年7月以降
TOEFL-iBT	2020年7月以降	2021年1月以降

TOEIC Listening & Reading Test もしくは TOEFL-iBT の成績を提出した上で、筆記試験「英語」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を筆記試験「英語」の成績とします。

- ・成績証明書(原本)とは、TOEIC Listening & Reading Test の場合は「TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE(公式認定証)※1」を、TOEFL-iBT の場合は「Test Taker Score Report ※2」を指します。
- ・成績証明書は出願期間内に提出できるものに限り(差し替えは認めません)。
- ・成績証明書の複数提出は不可です。
- ・成績証明書は返却しません。
- ・団体向けテスト(TOEIC IP テスト、TOEFL-ITP)の成績証明書は無効です。

※1 前記期限内の公式認定証であれば「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」でも問題ありません。

※2 前記期限内の公式スコアであれば「Examinee Score Report」でも問題ありません。

注3 筆記試験「専門科目」の代わりに、下記の期間に受験した ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績を提出することができます。希望者は出願書類に成績証明書(原本)を同封してください。

	第1次募集	第2次募集
ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式)	2021年8月25日以降	2022年2月16日以降

ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績を提出した上で、筆記試験「専門科目」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を筆記試験「専門科目」の成績とします。

○修士コース

1日目	2日目
13:00~14:30	13:30~
筆記試験	口述試験
専門科目 (250点) 政治経済学 ミクロ経済学 マクロ経済学 計量経済学 経済史 経済政策 国際経済 上記の7問の中から1問を試験場で選択。ただし、研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが望ましい。 問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可能。 ERE ミクロ・マクロによる代替可能。(注2参照)	研究計画書等について日本語により行う。 (1人当たり約15分)

注1 口述試験は、1日目の筆記試験の結果により、指定した者についてのみ行います。

該当者は、2日目の13:00に試験会場で発表します。

注2 筆記試験「専門科目」の代わりに、下記の期間に受験した ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績を提出することができます。希望者は出願書類に成績証明書(原本)を同封してください。

	第1次募集	第2次募集
ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式)	2021年8月25日以降	2022年2月16日以降

ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績を提出した上で、筆記試験「専門科目」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を筆記試験「専門科目」の成績とします。

<社会人特別選抜 A >

〔4〕社会人特別選抜 A の出願資格

以下の A 及び B の条件を共に満たす者

A 2023 年 3 月 31 日現在において満 30 歳以上の者

B 次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び 2023 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び 2023 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であること、その他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- (7) 昭和 28 年文部省告示第 5 号をもって文部科学大臣の指定した者
- (8) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格 B (5) の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2023 年 3 月までに授与される見込みの者
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) 2023 年 3 月末で、大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、本研究科において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (11) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023 年 3 月 31 日現在において 22 歳以上の者

注 1 〔4〕出願資格 B (9) から (11) により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします。(〔17〕出願資格審査参照)

注 2 自作の公刊論文がある者は 1 編(又は 1 冊)に限り提出してください。

公刊されていない論文の場合、PC 原稿等で※印のとおり提出してください。

※ A4 版用紙縦長横書 1 行 40 字で縦 30 行にプリントアウトし、ページ番号を用紙下部中央につけるものとします。分量の制限はありませんが、目次・見出しなどをつけ、読みやすいものでなければなりません。いずれもコピーでかまいません。提出論文は返却しません。

注 3 [4] 出願資格 B (11) については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者です。

〔5〕 社会人特別選抜 A の出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形 2 号封筒 (24cm×33.2cm) に封入してください。

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードできます。

(A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン (消せるボールペンは不可) を使用し、本人が記入してください。)

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g/econ.html

【注意事項】

- ・インターネット出願サイトにて出願登録の際、研究テーマ欄に研究テーマとコース名 (博士コース (前期) または修士コース) を入力してください。
- ・氏名が卒業証明書、成績証明書等の氏名と異なる場合は、そのことを証する書類 (戸籍抄本等) を提出してください。※原本 (コピー不可)
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関 (出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等) の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。

1	出願確認票 (大学提出用)	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトから A4 サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業 (見込) 証明書 ※原本 (コピー不可)	出身大学長又は学部長等が作成したもの。 (〔4〕出願資格 B (9) から (11) により出願する者及び成績証明書に卒業 (見込) の証明がある場合は不要です。)
3	成績証明書 ※原本 (コピー不可)	出身大学長又は学部長等が作成したもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 (〔4〕出願資格 B (9) から (11) により出願する者は不要です。)
4	学位授与証明書 又は 学位授与申請受理証明書 ※原本 (コピー不可)	〔4〕出願資格 B (2) に該当する者は提出してください。 (授与申請を行う者は、出身学校長等が作成した「学位授与申請予定者である旨の証明書 (様式任意)」を提出すること。)
5	出願資格認定通知書	〔4〕出願資格 B (9) から (11) により出願する者は提出してください。

6	志望理由・研究計画書	本学所定の様式又は本学所定の様式の太枠内を記載したものを表紙とし、A4版(縦長、横書き)用紙に、研究計画等を記述の上、原本1部を提出してください。
7	写真票及び縦4cm×横3cmの写真<1枚>	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真(上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの)を貼ってください。
8	宛名ラベル	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付けてください。 ※コース名(博士コース(前期)または修士コース)を記載してください。

〔6〕社会人特別選抜A試験の日時・場所・科目

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。選抜試験会場は、本学杉本キャンパス(JR阪和線杉本町駅(大阪市立大学前)下車)です。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

1 試験日

第1次募集	第2次募集
1日目:2022年8月23日(火)	1日目:2023年2月14日(火)
2日目:2022年8月24日(水)	2日目:2023年2月15日(水)

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。

第1次募集	第2次募集
1日目:2022年8月24日(水)	1日目:2023年2月15日(水)
2日目:2022年8月25日(木)	2日目:2023年2月16日(木)

※なお、博士前期課程の試験日に自然災害等の影響を直接受けない場合でも、予備日に試験を実施する場合があります。

※試験等が予定通り実施できない場合、本学Webサイトにてお知らせしますので、確認してください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_econ.html

2 試験科目・時間等（博士コース(前期)、修士コース共に同じ内容）

1 日目	2 日目
13 : 00 ～14 : 30	13 : 30～
筆記試験	口述試験
<p>専門科目（250点）</p> <p>政治経済学 ミクロ経済学 マクロ経済学 計量経済学 経済史 経済政策 国際経済</p> <p>上記の7問の中から1問を試験場で選択。ただし、研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが望ましい。</p> <p>問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可能。</p> <p>ERE ミクロ・マクロによる代替可能。（注2参照）</p>	<p>研究計画書等について日本語により行う。</p> <p>（一人当たり約15分）</p>

注1 口述試験は、1日目の筆記試験の結果により、指定した者についてのみ行います。

該当者は、2日目の13:00に試験会場で発表します。

注2 筆記試験「専門科目」の代わりに、下記の期間に受験したEREミクロ・マクロ（CBT方式）の成績を提出することができます。希望者は出願書類に成績証明書（原本）を同封してください。

	第1次募集	第2次募集
ERE ミクロ・マクロ（CBT方式）	2021年8月25日以降	2022年2月16日以降

ERE ミクロ・マクロ（CBT方式）の成績を提出した上で、筆記試験「専門科目」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を筆記試験「専門科目」の成績とします。

＜外国人留学生特別選抜＞

〔7〕外国人留学生特別選抜の出願資格

日本国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を有する外国人留学生又は入学時まで「留学」の在留資格を取得できる見込みの者、かつ、次の各号のいずれかに該当するもの。

- (1) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- (3) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び 2023 年 3 月までに卒業見込みの者、又は専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2023 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 昭和 28 年文部省告示第 5 号をもって文部科学大臣の指定した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(3)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2023 年 3 月までに授与される見込みの者
- (7) 外国人留学生として学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、当該研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (8) 2023 年 3 月末で、外国人留学生として日本の大学に 3 年以上、又は外国において 4 年制大学に 3 年以上在学し、もしくは 15 年の課程を修了し、本研究科において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023 年 3 月 31 日現在において 22 歳以上のもの

注 1 「留学」の在留資格を有しない者又は取得しない者が出願を希望する場合は、出願資格審査の受付期限までに本研究科教務担当に問い合わせてください。

注 2 〔7〕出願資格(4)の専修学校の専門課程は修業年限が 4 年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。

注 3 〔7〕出願資格(7)から(9)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要とします。(〔17〕出願資格審査参照)

〔8〕外国人留学生特別選抜の出願書類等

インターネット出願サイトにて出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を全てそろえて出願書類提出期間に提出してください。出願書類等は、必ず以下の「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に封入してください。

本学所定の様式は、本学Webサイトからダウンロードできます。

（A4サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限りPC等での作成も可。手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、本人が記入してください。）

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g/econ.html

【注意事項】

- ・氏名が卒業証明書、成績証明書等の氏名と異なる場合は、そのことを証する書類（戸籍抄本等）を提出してください。※原本（コピー不可）
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関（出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等）の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。
- ・出願手続後は記載事項の変更を認めません。
- ・必要に応じて、追加書類の提出を求められることがあります。

1	出願確認票（大学提出用）	インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷してください。
2	卒業（見込）証明書 ※原本（コピー不可）	最終出身（在籍）大学のもの。 ※学士等の学位の記載があるもの。記載がない場合は学位取得証明書も提出してください。 （〔7〕出願資格(7)から(9)に該当する者は提出する必要がありません。） ※学士等の学位を取得していない場合は出願前にご相談ください。 ※卒業証書(原本)又は卒業証書を出願者がコピーしたものの提出は認めません。
3	成績証明書 ※原本（コピー不可）	最終出身（在籍）大学のもの。 ※編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 （〔7〕出願資格(7)から(9)により出願する者は不要です。）
4	日本語の能力証明書 ※いずれかを提出	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語の公的試験の成績表（コピー可、受験年度不問） ・日本語学校や大学が作成した証明書（コピー不可） <p>日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出してください。 （様式任意）</p> <p>※個人の印では認めません。 ※証明するものが提出できない場合は出願前にご相談ください。</p>

5	在留資格・期間を証明する書類	<p>【日本国内に居住する者】</p> <p>「在留カード」の両面コピー又は市区町村が発行する「住民票の写し(原本)」(国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの)を提出してください。</p> <p>【外国居住者又は短期滞在者】</p> <p>「パスポートのコピー」写真・国籍・氏名が掲載されているページと上陸許可(短期滞在者のみ)が掲載されているページを提出してください。</p>
6	出願資格認定通知書	[7] 出願資格(7)から(9)により出願する者は提出してください。
7	履歴書	<p>本学所定の様式に必要事項を記載し、提出してください。</p> <p>① 学歴は、学校教育全期間を記載してください。</p> <p>② 学校名及び入学・卒業年月日は、全て記載してください。</p> <p>③ 研究歴、職歴があれば記載してください。</p>
8	志望理由・研究計画書	本学所定の様式又は本学所定の様式の太枠内を記載したものを表紙とし、A4版(縦長、横書き)用紙に、研究計画等を記述の上、原本1部を提出してください。
9	写真票及び縦4cm×横3cmの写真<1枚>	本学所定の様式に必要事項を記載し、写真(上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの)を貼ってください。
10	宛名ラベル	<p>インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからA4サイズの白の用紙に印刷の上、市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付けてください。</p> <p>※コース名(博士コース(前期)または修士コース)を記載してください。</p>

〔9〕外国人留学生特別選抜試験の日時・場所・科目

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。選抜試験会場は、本学杉本キャンパス（JR阪和線杉本町駅（大阪市立大学前）下車）です。

受験の際には、各自で印刷した受験票を必ず持参してください。

1 試験日

第1次募集	第2次募集
1日目：2022年8月23日(火)	1日目：2023年2月14日(火)
2日目：2022年8月24日(水)	2日目：2023年2月15日(水)

(予備日)

自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。

第1次募集	第2次募集
1日目：2022年8月24日(水)	1日目：2023年2月15日(水)
2日目：2022年8月25日(木)	2日目：2023年2月16日(木)

※なお、博士前期課程の試験日に自然災害等の影響を直接受けない場合でも、予備日に試験を実施する場合があります。

※試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトにてお知らせしますので、確認してください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g/econ.html

2 試験科目・時間等

○博士コース(前期)

1日目		2日目
10:50~11:50	13:00~14:30	13:30~
筆記試験	筆記試験	口述試験
英語(100点)	専門科目(300点) 政治経済学 ミクロ経済学 マクロ経済学 計量経済学 経済史 経済政策 国際経済	研究計画書等について 日本語により行う。 (1人当たり約15分)
辞書2冊(母語と英語1冊及び日本語と英語1冊)の持ち込み可能。ただし、経済用語辞典、電子辞書等は不可。 英語での解答を求めている場合を除き、解答は日本語で記すこと。 TOEIC、TOEFLによる代替可能。 (注2参照)	上記の7問の中から1問を試験場で選択。ただし、研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが望ましい。 問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可能。 ERE ミクロ・マクロによる代替可能。 (注3参照)	

注1 口述試験は、1日目の筆記試験の結果により、指定した者についてのみ行います。

該当者は、2日目の13:00に試験会場で発表します。

注2 筆記試験「英語」の代わりに、英語を母国語としない出願者のみ、下記の期間に受験した TOEIC Listening & Reading Test 又は TOEFL-iBT の成績を提出することができます。希望者は出願書類に成績証明書(原本)を同封してください。

	第1次募集	第2次募集
TOEIC Listening & Reading Test	2020年1月以降	2020年7月以降
TOEFL-iBT	2020年7月以降	2021年1月以降

TOEIC Listening & Reading Test もしくは TOEFL-iBT の成績を提出した上で、筆記試験「英語」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を筆記試験「英語」の成績とします。

- ・成績証明書(原本)とは、TOEIC Listening & Reading Test の場合は「TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE(公式認定証)※1」を、TOEFL-iBT の場合は「Test Taker Score Report ※2」を指します。
- ・成績証明書は出願期間内に提出できるものに限り(差し替えは認めません)。
- ・成績証明書の複数提出は不可です。
- ・成績証明書は返却しません。
- ・団体向けテスト(TOEIC IP テスト、TOEFL-ITP)の成績証明書は無効です。

※1 前記期限内の公式認定証であれば「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」でも問題ありません。

※2 前記期限内の公式スコアであれば「Examinee Score Report」でも問題ありません。

注3 筆記試験「専門科目」の代わりに、下記の期間に受験した ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績を提出することができます。希望者は出願書類に成績証明書(原本)を同封してください。

	第1次募集	第2次募集
ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式)	2021年8月25日以降	2022年2月16日以降

ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績を提出した上で、筆記試験「専門科目」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を筆記試験「専門科目」の成績とします。

○修士コース

1 日目	2 日目
13 : 00～14 : 30	13 : 30～
筆記試験	口述試験
専門科目 (250 点) 政治経済学 ミクロ経済学 マクロ経済学 計量経済学 経済史 経済政策 国際経済 上記の 7 問の中から 1 問を試験場で選択。ただし、 研究計画の内容に近い分野の科目を選択することが 望ましい。 問題文は日本語で記されているが、英語での解答も可 能。 ERE ミクロ・マクロによる代替可能。(注 2 参照)	研究計画書等について日本語により行う。 (1 人当たり約 15 分)

注 1 口述試験は、1 日目の筆記試験の結果により、指定した者についてのみ行います。

該当者は、2 日目の 13 : 00 に試験会場で発表します。

注 2 筆記試験「専門科目」の代わりに、下記の期間に受験した ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績を提出することができます。希望者は出願書類に成績証明書(原本)を同封してください。

	第 1 次募集	第 2 次募集
ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式)	2021 年 8 月 25 日以降	2022 年 2 月 16 日以降

ERE ミクロ・マクロ (CBT 方式) の成績を提出した上で、筆記試験「専門科目」を受験することもできます。その場合は両方の成績を比較した上で、出願者に有利と判断される方を筆記試験「専門科目」の成績とします。

《全選抜共通の事項》

[10] 出願手続

出願手続は、インターネット出願登録及び出願書類の提出により行います。

※日本国外（海外）から出願する者は、出願方法を別途ご案内しますので、インターネット出願登録期間初日（〔10〕出願手続 1 出願期間 参照）の1週間前までに、志望研究科及び氏名を入試課（gr-nyu-s@omu.ac.jp）へメールで連絡してください。

1 出願期間

	第1次募集	第2次募集
インターネット出願登録期間	2022年7月8日(金)10:00～ 2022年7月20日(水)17:00	2022年12月2日(金)10:00～ 2022年12月14日(水)17:00
出願書類提出期間	2022年7月13日(水)～ 2022年7月20日(水) <7月20日までの消印有効>	2022年12月7日(水)～ 2022年12月14日(水) <12月14日までの消印有効>

注1 出願書類は簡易書留郵便により郵送してください。本学へ直接持参しても受理できません。

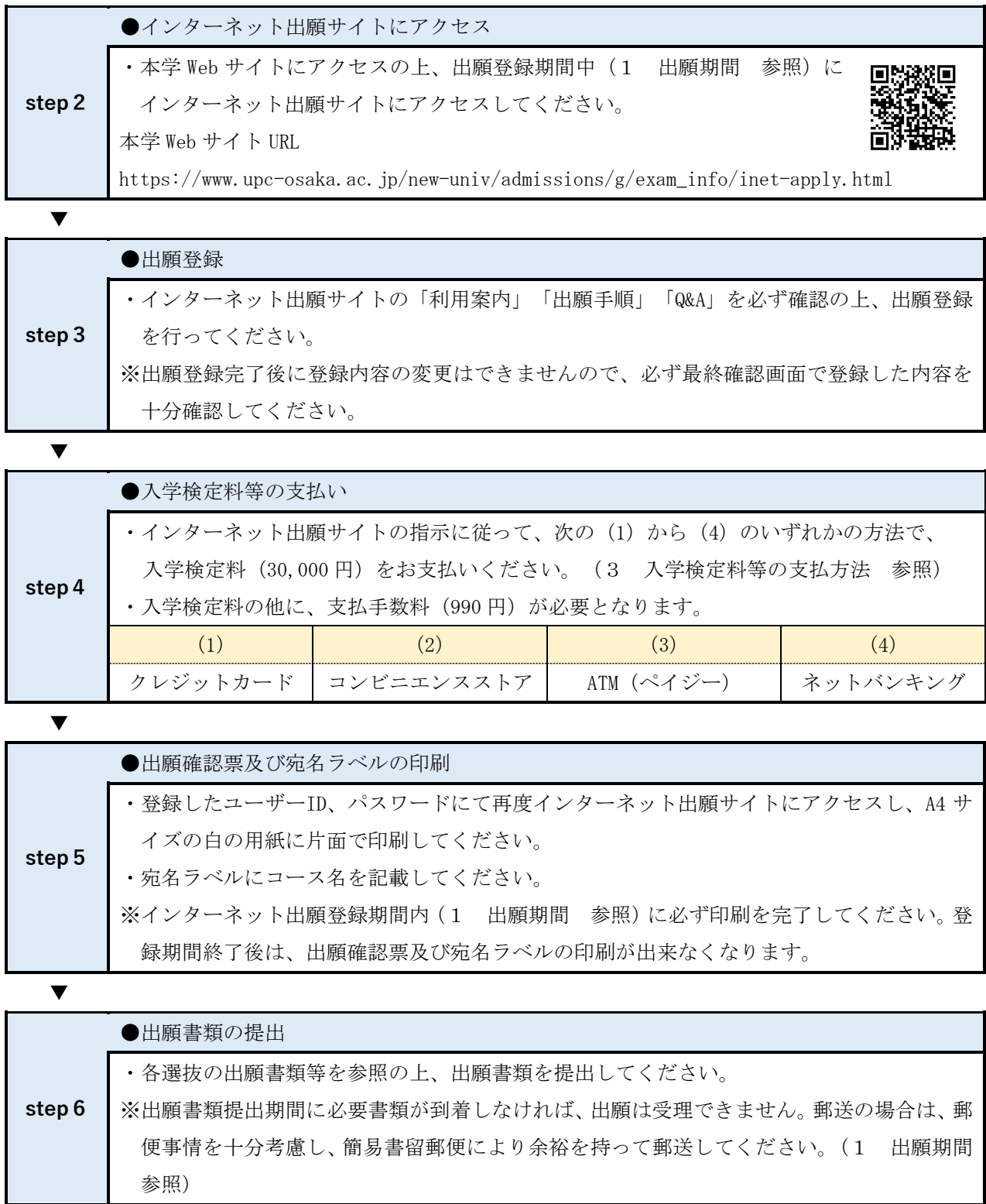
注2 EMS等、海外から郵送の場合は、日本国内の郵便局等に到着した日が出願書類提出期間最終日までであれば、有効とします。

2 出願方法

次のstep1～step6の手順で出願を行ってください。

●事前準備		
step 1	パソコン等の動作環境	・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。
	印刷環境	・郵送が必要な書類をA4サイズの白の用紙で印刷します。
	メール設定	・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。 @sak-sak.netを受信可能なドメインとして設定してください。
	出願に必要な書類	・各選抜の出願書類等を参照の上、出願書類提出期間に間に合うようあらかじめご用意ください。
	出願書類等封入用封筒	・市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）を用意し、「宛名ラベル」を張り付け、出願書類等を封入してください。 ※「宛名ラベル」は「step5」を確認してください。





3 入学検定料等の支払方法

出願登録の際に必要な料金は以下のとおりです。

- ・入学検定料 30,000 円
- ・支払手数料 990 円

支払方法は、次の4種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

支払方法	取扱機関等
(1) クレジットカード	VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club (注) 支払方法は、一括払のみです。
(2) コンビニエンスストア	セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート (注) 支払方法は、現金のみです。
(3) ATM (ペイジー)	金融機関で Pay-easy マークの付いている ATM で支払うことができます。
(4) ネットバンキング	主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のネットバンキングをご利用いただけます。 (注) ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

4 出願についての注意

- (1) 1 出願期間 内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願書類提出の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しませんので、ご注意ください。
- (2) 志願者情報の入力について
住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、本研究科教務担当まで問い合わせるか、郵便局に転居届を提出してください。
- (3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。入学検定料支払い前に誤入力に気がついた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。
- (4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
- (5) 出願書類に不備等があるものは受理できないことがあります。不備等について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。
- (6) 既納の入学検定料は次の事由以外は還付しません。

○還付可能な事由

- ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
- ・出願書類が不備等により受理されなかった場合
- ・重複して入学検定料を払い込みした場合

(注) 還付方法等は、出願書類提出期間最終日から 1 か月以内に入試課に問い合わせてください。

※インターネット出願サイトの操作方法に関する問い合わせは、出願サイトで確認してください。

5 受験票等について

受験票の印刷が可能になりましたら、インターネット出願時に登録したメールアドレスあてに通知します。通知後、インターネット出願サイトにユーザーID・パスワードを入力し、A4 サイズの白の用紙に受験票の印刷を各自で行ってください。試験日 2 週間前になってもメールが届かない場合は、必ず本研究科教務担当までご連絡ください。

なお、受験票は試験当日忘れずに持参してください。

6 受験上・修学上の配慮について

障がいがある等、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、原則として下記の期日までに、本研究科教務担当に申し出てください。

第1次募集	第2次募集
2022年5月31日(火)	2022年10月31日(月)

〔11〕合格者発表等

1 合格者発表

第1次募集	第2次募集
2022年9月9日(金) 10:00	2023年3月1日(水) 10:00

合格者については、本人あてに通知します。また、合格者の受験番号を本学 Web サイトに掲載します。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/pass.html

掲載期間は、発表日時から発表日を含む7日目の17:00までです。

なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。



2 合格通知書及び入学手続書類

合格者発表日に、合格通知書とともに入学手続書類を発送します(手渡しでの書類交付はありません)。

〔12〕入学手続等

第1次募集	第2次募集
2022年10月4日(火)	2023年3月16日(木)

入学手続の時間・場所等の詳細は、別途合格者に通知します。

なお、入学手続時までに、入学料の納付が必要です。

入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

〔13〕学費(入学料・授業料)

現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。

1 入学料 「大阪府民及びその子」282,000円 「その他の者」382,000円

「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続きを行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人もしくは入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の1年以上前(2023年春入学者の場合は2022年4月1日以前)から引き続き大阪府内に住民がある者。
日本国籍を有しない者も同一の要件です。

- ・入学料は、入学手続日までに所定の振込用紙にて納付してください。
- ・入学料の納付のみでは入学手続は完了しません。納付後に入学手続を行ってください。
- ・入学手続完了後は、入学を辞退した場合でも入学料を返還しません。

- ・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。博士前期課程一般選抜入学手続者で「大阪公立大学・大阪公立大学高専等の授業料等支援制度」に申請予定の場合でも、必ず入学料を納付した上で入学手続をしてください。入学後、本制度の申請者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。

2 授業料 [年額] 535,800 円

- ・授業料は年額の1/2を半期毎に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。
- ・口座引落日は前期：5月27日、後期：10月27日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。
- ・授業料減免申請者や長期履修学生は、当該年度の授業料金額及び引落日が上記と異なることがあります。

[14] 経済支援制度について

<一般選抜>

【<大阪府の支援>大阪公立大学等授業料等支援制度】

大阪府では、親の経済事情や家庭の個別事情によって、大阪の子どもたちが進学を諦めることなくチャレンジできるよう、大阪で子育てをしている世帯への支援として、国の制度に府の独自制度を加え、授業料等の無償化（減免）を実施します。詳しくは、下記 Web サイトをご確認ください。

<大阪府公式サイト 大阪公立大学・大阪公立大学高専等の授業料等支援制度>

<https://www.pref.osaka.lg.jp/fukatsu/musyo/index.html>



※ なお、各制度の申請等の詳細については、確定次第、改めて大阪公立大学の Web サイトにてご案内します。

<社会人特別選抜A>、<外国人留学生特別選抜>

経済支援制度についての詳細は、確定次第、改めて大阪公立大学の Web サイトにてご案内します。

[15] 長期履修制度

博士前期課程の標準修業年限は2年です。

社会人あるいは育児、介護などによって十分な学修時間を確保することが難しいなど、標準修業年限での修了が困難な学生には、標準修業年限内の授業料で修業年限を計画的に延長する長期履修学生制度があります。希望する者は、出願期間終了までに本研究科教務担当に問い合わせてください。

[16] その他

1 個人情報保護の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜の実施、入学者の受入れ準備、統計資料等の作成、個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。
- (2) 本学の業務を行うために、個人情報の電算処理を外部に委託する場合には、個人情報の保護に関する法律及び大阪府個人情報保護条例の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

2 個人別成績の情報提供について

個人別成績について、以下のとおり提供します。

(1) 提供期間

第1次募集	第2次募集
2022年11月1日(火) 10:00～ 2022年11月30日(水) 15:00	2023年5月9日(火) 10:00～ 2023年6月9日(金) 15:00

(2) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(3) 請求方法

下記 URL にアクセスし、画面の指示に従って必要事項を入力してください。

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/score.html

ア 個人別成績の情報提供を希望する場合、出願時に必ず4桁の成績開示用暗証番号を登録してください。成績開示用暗証番号は、出願登録時にのみ登録できます。成績開示用暗証番号は出願確認票(本人控)に印刷されますが、取扱いに十分注意してください。

イ 成績開示用パスワードは、出願時に登録した成績開示用暗証番号に続いて受験番号を入力してください。

例えば、出願時に登録した成績開示用暗証番号が「1230」、受験番号が「987654」の場合は「1230987654」となります。

ウ 本人確認として生年月日の入力が必要です。

3 出願書類等に虚偽があった場合、または入学者選抜において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても、入学許可を取り消すことがあります。

4 出願資格認定による出願者で、本研究科の定めた資格要件を満たさなかった場合は、本試験に合格しても入学を許可しません。

5 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく、安全保障輸出管理に関する規程を定め、物品の輸出及び技術の提供の観点から厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

6 院生室について

入学後の院生室は、指導教員の研究室所在地にあわせて、中百舌鳥キャンパスまたは杉本キャンパスに置かれる予定です。

7 過去の試験問題は本研究科で閲覧できます。詳細は本研究科教務担当に問い合わせてください。

〔17〕 出願資格審査

以下の出願資格にもとづき出願する者は、出願資格審査が必要となります。

<一般選抜> 〔1〕 出願資格(9), (10), (11)

<社会人特別選抜A> 〔4〕 出願資格B(9), (10), (11)

<外国人留学生特別選抜> 〔7〕 出願資格(7), (8), (9)



1 出願資格審査申請について

必ず本研究科教務担当へ事前連絡をし、出願資格審査申請書（本学所定の様式）を本学 Web サイトからダウンロードし、A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。

本学 Web サイト

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_econ.html

2 提出書類

該当する出願資格に記載の書類を提出してください。

① <一般選抜>〔1〕出願資格(9)

<社会人特別選抜A>〔4〕出願資格B(9)

<外国人留学生特別選抜>〔7〕出願資格(7) により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	在籍した最終大学(学部)の退学証明書及び在籍大学院研究科の在籍証明書又は修了（見込）証明書
3	在籍した大学(学部)の成績証明書及び在籍大学院研究科の成績証明書
4	職務経歴又は学力に関する書類
5	志望理由書（A4 様式自由）

② <一般選抜>〔1〕出願資格(10)

<社会人特別選抜A>〔4〕出願資格B(10)

<外国人留学生特別選抜>〔7〕出願資格(8) により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	成績証明書
3	在学証明書
4	指導教員の推薦書(厳封したもの)
5	職務経歴又は学力に関する書類
6	志望理由書（A4 様式自由）

③ <一般選抜>〔1〕出願資格(11)

<社会人特別選抜A>〔4〕出願資格B(11)

<外国人留学生特別選抜>〔7〕出願資格(9) により出願しようとする者

1	出願資格審査申請書（本学所定の様式）
2	最終出身学校の成績証明書
3	卒業(修了)証明書
4	最終出身学校の学則及びシラバス、又はこれに相当するもの(コピー可)
5	志望理由書（A4 様式自由）

【注意事項】

- ・本人の希望により、上記以外の証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。
- ・提出書類は、原則として返却しません。
- ・旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を証する書類（戸籍抄本等）を提出してください。※原本（コピー不可）
- ・和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、公証役場、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

3 受付期限等

第1次募集	第2次募集
2022年5月31日(火)必着	2022年10月31日(月)必着

(注) 簡易書留・受付期限内**必着**で郵送してください。

送付先 (問合せ先)

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪公立大学 杉本キャンパス学生サポートセンター 経済学研究科教務担当

Tel 06 - 6605 - 2251

※封筒の表には「経済学研究科出願資格審査書類在中」と「赤色」で書いてください。

4 審査の結果

申請書類により審査し、出願書類提出期間最終日の1週間前までに郵送(速達)で通知します。

なお、2023年度本研究科入学者選抜に限り有効です。

博士前期課程出願書類（本学所定様式）

《全選抜共通の様式》

志望理由・研究計画書

写真票

〈外国人留学生特別選抜の様式〉

履歴書

〈出願資格審査の様式〉

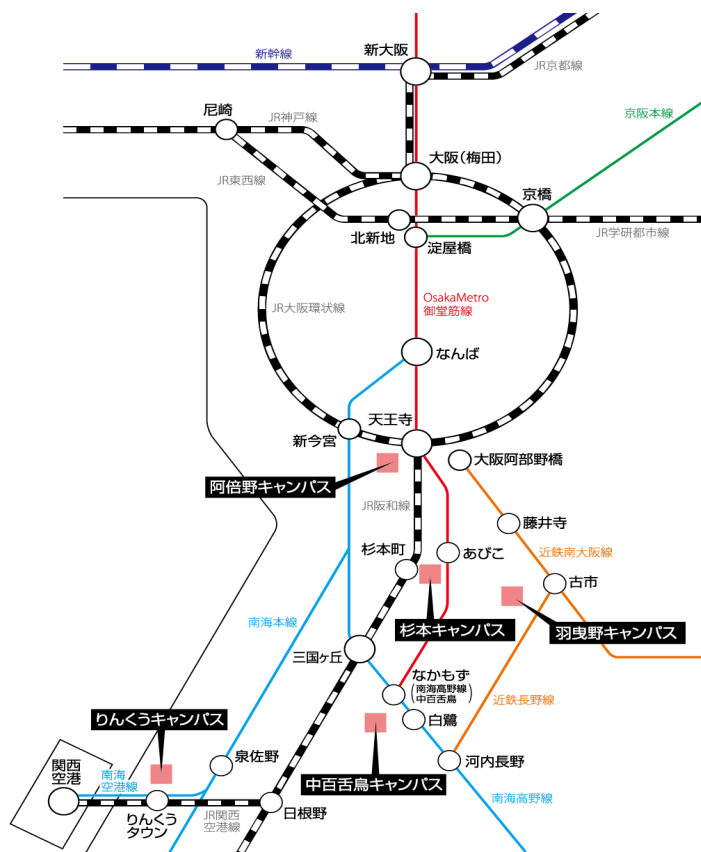
出願資格審査申請書

本学所定の様式は、本学 Web サイトからダウンロードできます。

（A4 サイズの白の用紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可。
手書きの場合は、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用し、本人が記入してください。）

https://www.upc-osaka.ac.jp/new-univ/admissions/g/exam_info/graduate/g_s_econ.html

交通アクセス



■ 杉本キャンパス



- ・ JR 阪和線「杉本町（大阪市立大学前）駅」下車、東口からすぐ
- ・ Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」下車、4号出口から南西へ徒歩約15分

問合せ先

■ 専攻・分野・受験科目・過去問題等

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪公立大学 経済学研究科教務担当（杉本キャンパス学生サポートセンター）

TEL 06-6605-2251 月～金曜日（祝日及び休業日を除く）

9：00～17：00（12：00～12：45を除く）

■ 出願手続等

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪公立大学 入試課（杉本キャンパス学生サポートセンター）

TEL 06-6605-2141 月～金曜日（祝日及び休業日を除く）

9：00～17：00（12：00～12：45を除く）